

岐阜県の SDGs

～自然と人が創り出す世界に誇る
「清流の国ぎふ」を目指して～



岐阜県

「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」とは

SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」ことを誓っています。

※SDGsロゴおよびアイコンの使用については、国連によりガイドラインが定められています。
参考:国連広報センター <https://www.unic.or.jp/>



はじめよう! SDGs



目標1

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



- 募金をする
- こども食堂に食べ物を寄付する



目標2

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



- 食品を必要以上に買わない
- バランスを考えた食事をする



目標3

あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



- 適度な運動をする
- 健康診断や予防接種を受ける



目標4

全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



- 教材や文具を寄付する
- SDGsについて考える



目標5

ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化を行う



- 家事の分担を話し合う
- 男性の育児休暇取得への理解を深める



目標6

全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する



- 水道をこまめに止める
- シャワー時間を短くする

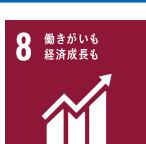


目標7

全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する



- 冷暖房の温度を調整する
- 省エネ家電を選択する



目標8

包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する



- 残業しない
- 地元のものを地元で買う



目標9

強靭(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る



- オンラインサービスを活用する
- 環境にやさしい商品を購入する

目次

- P1～P2 SDGsとは
P3 SDGs達成に向けた岐阜県の主な取組み
P4 「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク、リーディング会員認定制度
P5～P10 リーディング会員の取組み
P11～P14 「SDGs未来都市」の取組み



目標 10

各国内及び各国間の不平等を是正する



- 差別やいじめをしない
- 互いの違いを認めて理解する



目標 11

包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する



- 地域の行事に参加する
- 家の防災対策をする



目標 12

持続可能な生産消費形態を確保する



- リサイクル商品を購入する
- フードロスを削減する



目標 13

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる



- 電気をこまめに消す
- 近場へは徒步で移動する



目標 14

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する



- 川にごみを捨てない
- プラスチックごみを削減する



目標 15 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する



- ごみを分別して捨てる
- 県産材を使う



目標 16 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的に説明責任のある包摂的な制度を構築する



- 平和に関する記事を読む
- 地域の問題を知る



目標 17

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



- 地域の活動に参加する
- SDGsについて話し合う

SDGs達成のためには、

私たち一人ひとりが身近な社会問題を「**自分ごと**」として捉えて行動することが大切です。小さな行動の積み重ねが目標達成への大きな力になります。

できることから始めてみよう！



SDGs達成に向けた岐阜県の主な取組み

県では、「一人ひとりの幸せと確かな暮らしのあるふるさと岐阜県」の実現に向けた政策の方向性を示す「『清流の国ぎふ』創生総合戦略（2019～2023年度）」を策定しています。この計画にSDGsを推進する旨を明記し、その達成に向けて「人づくり」、「地域づくり」、「魅力と活力づくり」の3つの柱に取り組むことにより、持続可能な「清流の国ぎふ」づくりを目指します。

（令和4年度予算）

「清流の国ぎふ」を 支える人づくり



①未来を支える人

- ふるさと教育、キャリア教育の充実
- 学校教育のデジタル化の推進
- 小中学校や市町村等が行う森・木・水の環境教育の支援

②誰もが活躍できる社会

- 精神障がい者の就労支援ネットワークの構築
- 高齢者の社会参加ニーズに対応するワンストップ相談の実施
- 外国人県民との円滑なコミュニケーションづくりの推進

健やかで安らかな 地域づくり



①ウィズ・コロナ～生命と暮らしを守る～

- 感染症拡大防止対策の推進・医療提供体制の確保
- 生活困窮者の相談体制や自殺予防対策の充実・強化
- 孤独・孤立を深める女性やコロナ禍の不安を抱える妊産婦等への支援

②健やかで安らかに暮らせる地域

- 保育環境改善に向けた保育所等の設備整備等への助成制度の創設
- 市町村と連携したフードドライブモデル事業の実施
- 警察、民間支援団体、市町村等と連携した犯罪被害者等への支援

③誰もが暮らしやすい安全な地域

- 気象防災アドバイザーによる避難情報発令への支援
- 災害廃棄物の迅速、適正な処理に向けた計画の策定
- 防災・減災、県土強靭化に向けたインフラなどの整備

地域にあふれる 魅力と活力づくり



①アフター・コロナ～未来を創る～

- デジタル・デバイドの解消に向けた取組みの推進
- 脱炭素社会ぎふの実現に向けたオール岐阜での取組みと環境教育の推進
- リモートワークやワーケーション等の多様な働き方の普及促進

②地域の魅力の創造・伝承・発信

- 美濃和紙ブランドのプロモーションの展開
- 野生動物の被害対策強化に向けた「野生動物管理推進センター」の設置
- 世界農業遺産「清流長良川の鮎」の保全・活用に向けた担い手育成

③次世代を見据えた産業・農林畜水産業の振興

- サステナブル・ツーリズムの本格展開
- 将来の農地集約化等に向けたプラン策定、集落営農の活性化支援
- 脱炭素社会に向けた環境保全林内の皆伐・再造林への支援

「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク

【令和2年4月15日設立 会員数 889】(令和4年2月末現在)

SDGsの達成に向けて「オール岐阜」で取り組むため、県内の企業や団体、NPO、個人など多様な主体が連携するネットワークを設置しています。皆様、是非ご参加ください。

事務局：岐阜県清流の国推進部清流の国づくり政策課SDGs推進室内
<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/94353.html>



①情報発信・情報共有

●会員向けメールマガジンの配信



●県ホームページ上に会員の取組みやお知らせを掲載

②普及啓発

●会員向けセミナーの開催



●ポスター・リーフレットの作成

③会員間連携マッチング支援

会員の目標や課題に対して、他の会員から提案を募集することにより、会員間の連携を促すマッチングを支援しています。

会員のマッチングをサポート



④その他

補助金制度や融資制度による会員の取組み支援も行っています。

リーディング会員認定制度

「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワークにおける会員間の連携強化や活動の活性化を図るため、会員の中から、SDGs達成に向けた取組みが顕著であり、県とともに県内のSDGs達成に向けた取組みの輪を広げていただけたリーディング会員を認定しています。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/160633.html>



【令和3年度 認定会員(6会員)】(50音順)

- 株式会社 十六銀行 (岐阜市/銀行業)
- 株式会社 艶金 (大垣市/織維染色整理業)
- 東京海上日動火災保険株式会社 岐阜支店 (岐阜市/保険業)
- 丸重製紙企業組合 (美濃市/パルプ・紙・紙加工製造業)
- リコージャパン株式会社 岐阜支社 (岐阜市/各種商品卸売業)
- 和光会グループ (岐阜市/医療・福祉業)

【任期】2年(令和3年10月14日～令和5年10月13日)

リーディング会員の紹介は、5～10ページをご覧ください。

企業・団体 ① 岐阜圏域

地域の持続的な成長に向けて 地元企業とともにSDGsを推進

株式会社十六銀行

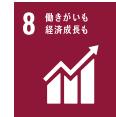
●これまでの取組み

SDGs宣言にて5つの重要課題を制定

十六銀行では2020年2月にSDGs宣言を公表し、SDGsに取り組んでいます。現在は重要課題（マテリアリティ）として、「地域経済の活性化」、「地域社会の持続的発展」、「多様な人材の活躍推進」、「環境保全と気候変動対策」、「ガバナンスの高度化」の5つを定めています。

これまで、地元企業の販路拡大や県産品の紹介、小中学生への金融教室の実施、森林保全活動や地域の清掃活動、CO₂排出量削減などに取り組んでまいりました。また、商品・サービスやイベントを通じて、地域のSDGs推進にも取り組んでいます。

主な目標



十六フィナンシャルグループ
SDGs宣言

十六フィナンシャルグループは、経営理念である「お家さま・地域の成長と豊かさの実現」を目指し、ともに地域の未来を創造し、特に持続的な成長を遂げる総合金融グループとして、持続可能な社会の実現に向け取り組んでまいります。

重点課題（マテリアリティ）

地域経済の活性化	グループの経済資源を活かした地域の金融サービスの提供により、地域社会の活性化と地域経済の活性化を実現します。
地域社会の持続的発展	地域資源の活用や市民自身との連携により、次世代につながる新たな価値を創造し、次世代を担うまちづくりに取り組みます。
多様な人材の活躍推進	ダイバーシティ&インクルージョンを実現し、多様な人材を働きがいを持って活躍できる職場づくりに努めます。
環境保全と気候変動対策	環境負荷低減や環境保全活動によるものに、事業活動を通じて再生可能エネルギーの普及を促進し、環境変動問題に取り組みます。
ガバナンスの高度化	ガバナンスの高機能化とコラボレーション体制の強化により、健全で透明性の高い経営体制の確立に努めます。

人と、地域と、未来をむすぶ

十六フィナンシャルグループSDGs宣言



地元企業の SDGs経営導入を支援



「SDGsに取り組みたいが、何から取り組めばよいかわからない」というお客さまに向けて、SDGs経営の導入に向けたサービスをご用意しています。お客さまのSDGsへの取組状況をヒアリングし、分析・診断した結果をもとに「SDGs行動宣言書」の作成をご支援します。また、課題解決に向けたご提案を行うとともに、取組みに必要な資金までワンストップでご提供します。



普及啓発イベント・ セミナーの開催



SDGsの普及啓発イベントとして「SDGsチャレンジwithじゅうろく」を開催しました。本店ATMの電飾看板をSDGs仕様としたほか、ロビーでは地元企業28社のSDGsの取組みを紹介するパネル展を開催しました。また、地元企業の経営者の方を講師とするオンラインセミナーでは、約280名の方にご視聴いただき、SDGsの機運醸成につながりました。



今後の展望

SDGs推進に向けて サービスを拡充

お客さまや地域のSDGsの推進に向けて、商品ラインナップのさらなる充実をはかるとともに、地域金融機関としてコンサルティング機能の発揮に努めてまいります。

SDGs普及啓発に向けた掲示(十六銀行本店)▶

Message

地域創生部 SDGs推進室

2021年4月に新設されたSDGs推進室では、SDGsワーキンググループを立ち上げ、グループ内の連携を強化するなど、専門部署として推進体制の整備に努めています。また、お客さまや地域のSDGs推進に貢献できるよう、様々な情報発信を行っています。

株式会社十六銀行

〒500-8516
岐阜市神田町8丁目26番地
Tel.058-265-2111

創業 1877年10月
従業員数 2,702人(2021年3月31日現在)
<https://www.16fg.co.jp/sdgs/>

代表 頭取 石黒明秀
業種 銀行業



企業・団体 ② 西濃圏域

「環境配慮型染色整理工場」という ビジネスモデル確立を可能に

株式会社艶金

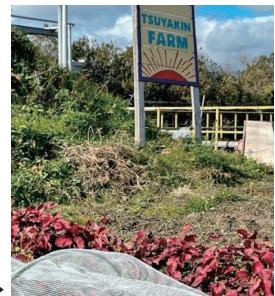
主な目標



●これまでの取組み

環境への取組みを強化し、脱炭素経営を実践

生業である衣料向け布地染色は、水・エネルギー多消費型産業であることから、CO₂排出量削減に努めるべく、脱炭素経営宣言を行いました。それに伴い、電力の10%を再生可能エネルギーへ切り替えるほか、バイオマスボイラへの燃料転換によるカーボンニュートラルを実現。そのほか、省エネルギー染色機の導入や段ボールコンポストを用いた敷地内での野菜づくりなどを通じ、環境配慮型染色整理工場のビジネスモデルを確立しています。また、地域の学校やイベントでSDGsを紹介し、啓発を進めています。



ダンボールコンポストで社員食堂の残飯から堆肥をつくり、野菜・果実を栽培▶

取組み
1

地域と積極的に交流



大垣市や岐阜市などで、中学高校生向けにSDGsを自分事として考えるきっかけとなる授業を実施。また、ショッピングセンターでSDGsの取組発表やワークショップなど、染色に関心を持ってもらう活動を行っています。地域のSDGs・脱炭素セミナーなどの講師も、積極的に引き受けています。

取組み
2



ダンボールコンポスト



社員食堂で出る残飯から堆肥を作り、社内に設けた「TSUYAKIN ORGANIC FARM」で野菜・果実を栽培。収穫物は食堂で活用し、持続可能な循環型経済の重要性を社員に体験してもらっています。さらにヘチマを栽培し、プラスチックスポンジの代用となるヘチマたわしを社員に配布しています。

今後の展望

ものづくりからSDGsを 体感する環境教育

もったいないという考え方、購入から使用・廃棄までを考える生活が重要であることを伝えるため、綿の栽培から洋服作りまでを1年かけて子どもたちに体験してもらう、環境教育に取り組みたいと考えています。



中高生向けに行ったSDGsを学ぶ授業

Message



キーパーソン
代表取締役社長 墨 勇志

便利すぎる生活にちょっとだけ疑問を感じたり、自宅や学校、職場のゴミ箱の中身に関心を持つたりすると、SDGsのいろいろな課題が見えてくるかもしれません。「豊かに、楽しく、快適に」が今まで通り、今まで以上に当たり前でありますように!

株式会社艶金

〒503-0995
大垣市十六町字高畑 1050
Tel.0584-92-1821

創業 1889年
従業員数 132人(男性80人、女性52人)
<https://www.tsuyakin.co.jp/>

代表 代表取締役社長 墨 勇志
業種 繊維染色整理業



企業・団体 ③ 岐阜圏域

地域の企業や自治体と連携しながら 県内でSDGsの輪を広める

東京海上日動火災保険株式会社 岐阜支店



●これまでの取組み

ゴール17を重視して地方創生とSDGsを実践

東京海上グループはSDGsと関連している商品・サービスの提供や、持続可能な社会の実現に向けた取組みを行ってきました。地方創生・SDGsを地域で実践することは、経営理念の実践そのものであると考え、グループの定める重点領域における課題解決を通して、SDGs達成に貢献していきたいと考えています。岐阜支店においては、ゴール17を念頭に、自治体や大学、金融機関、商工会議所等と連携しながら、各種セミナー・イベント等を開催してSDGsの普及啓発に取り組んでいます。



若手社員と大学生が岐阜の未来を考える「岐阜県創生研鑽会」

取組み 1 持続可能な社会への「人づくり」

県内企業の若手や中堅社員と岐阜大学の学生が参加し、約半年間のグループワークで「持続可能な岐阜づくり」を研究する「岐阜県創生研鑽会」を2017年度に立ち上げ、県や商工会議所、岐阜大学と連携して継続的に開催。各グループの研究成果を岐阜県に政策提言しています。

取組み 2 SDGs普及啓発で課題解決支援

「SDGs de 地方創生カードゲーム」の公認ファシリテーター資格を取得した社員がファシリテーターを務め、SDGsの理解促進を図る企業向けワークショップを実施。健康経営やBCP策定などの課題解決を支援するほか、SDGs診断ツールで企業の取組状況を分析するサービスを提供しています。

今後の展望

代理店とともに SDGs啓発に注力

企業や自治体などと連携しながら、代理店とともに県内の啓発を進め、SDGsの輪を広めます。また、県内企業のカーボンニュートラルやグリーントランスポーメーションへの取組支援も強化していきます。

SDGsのカードゲームを用いたワークショップ▶



Message

キーパーソン
岐阜支店長 川杉朋弘

SDGsは産業界のみならず世界共通の課題です。「お客様や地域社会の“いざ”をお守りする」というバーバス(事業目的)の実現に向け、商品・サービスの提供や社会貢献活動を全員参加型で取り組むことで安心・安全をお届けし、SDGsの達成に貢献します。

東京海上日動火災保険株式会社 岐阜支店

〒500-8671

岐阜市金町6-4 岐阜東京海上日動ビルディング
Tel.058-264-4170

創業 1879年8月

従業員数 189人(男性94人、女性95人)

<https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

代表 岐阜支店長 川杉朋弘

業種 保険業



企業・団体 ④ 中濃圏域

「美濃と和紙を元氣にする」の思いで 和紙産業と地域が抱える課題を解決

丸重製紙企業組合



これまでの取組み

ソーシャルビジネスで地域の課題解決を目指す

和紙産業の衰退や地域の人口減少など、多様な課題に直面する中で、課題解決に向けて想いを共にする企業とパートナーシップを結び、幅広い取組みを行ってきました。全国で古民家再生やエリア開発を行なう企業との共同出資で、まちづくりを行なう「みのまちや株式会社」設立し、古民家をリノベーションしたホテル、古民家シェアオフィスなどをオープンし、ソーシャルビジネスで空き家問題解決や滞在型観光拠点整備、雇用を含む関係人口の増加などを実現する「地域循環共生圏」の構築を目指しています。



2019年にオープンした古民家ホテル「NIPPONIA 美濃商家町」

1

取組み
まちづくり会社の設立

8 働きがいも
経済成長も
 11 住み続けられる
まちづくりを
 17 パートナーシップで
目標を達成しよう

2018年にまちづくり会社「みのまちや株式会社」を設立し、美濃市に寄贈された旧松久才治郎邸と旧須田万右衛門邸をリノベーションし、古民家ホテル「NIPPONIA 美濃商家町」を2棟オープン。さらに、「みのシェアリング株式会社」を設立し、古民家シェアオフィス「WASITA MINO」も誕生させました。

2

取組み
和紙専門店をオープン

8 働きがいも
経済成長も
 9 産業と技術革新の
基盤をつくる
 11 住み続けられる
まちづくりを

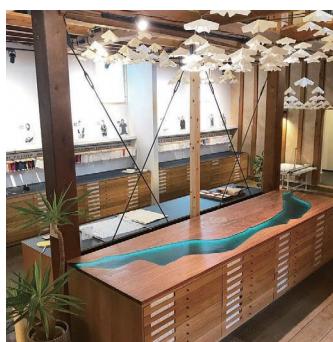
古民家ホテル「NIPPONIA 美濃商家町」の施設内に、丸重製紙企業組合が直営する和紙専門店「Washi-nary」をオープン。自社の和紙だけでなく、美濃の手すき和紙職人の和紙も販売。和紙を直接市場にアプローチする事で持続可能な伝統産業モデルの構築を目指します。

今後の展望

和紙の製造・販売で 多角的にSDGsを実践

和紙製造では、CO₂排出実質ゼロの工場を目指します。また、和紙の使い方を提案し、商品制作やワークショップなどを行う工房をつくるほか、美濃の町並みを活かした和紙イベントの開催を目指します。

和紙を五感で楽しめる和紙専門店「Washi-nary」▶



Message



キーパーソン
代表理事 辻 晃一

SDGsは「自分事」として感じる課題解決にフォーカスすることが大切です。SDGs自身が目的ではなく、自分たちの社会や地球がよくなることが目的であることを忘れないようにし、小さくてもいいからアクションを起こすことが最も重要です。

丸重製紙企業組合

〒501-3784
美濃市御手洗464
Tel.0575-37-2329

創業 1951年2月
従業員数 5人(男性3人、女性2人)
<http://www.marujyu-mino.com>

代表 代表理事 辻 晃一
業種 パルプ・紙・紙加工製造業



脱炭素社会実現やSDGs達成に向け 自社の実践ノウハウを提供

リコーニューベン株式会社 岐阜支社



これまでの取組み

「はたらく人と環境にやさしい事業活動」を展開

岐阜支社では、2019年の新社屋移転をきっかけに、「はたらく人と環境にやさしいオフィス」を体感できるLiveOffice「ViCreA（ヴィクリア）岐阜」をオープン。それ以来、500社以上に来場いただき、SDGsに関する社内実践事例を発信しています。取組みの中で培ったノウハウを日頃の営業活動・保守活動を通じて提供し、地域のDX推進や脱炭素社会の実現をはじめSDGs目標達成に向けて活動しています。また県内の企業・大学・自治体などと連携し、外部講演や各種メディアによる事例発信を通じて、県内のSDGs普及啓発にも積極的に取り組んでいます。



働きやすい職場やゼロエネルギービルを目指した「リコーニューベン岐阜支社」

取組み 1 ZEB*対応の省エネモデル事業所

太陽光発電や蓄電装置で再生可能エネルギーの創出・活用、照明や空調の制御システムや断熱建材の採用、EV導入によるCO₂排出量削減などを行い、建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)の「Nearly ZEB」第三者認証を県内の民間企業で初めて取得しました。また、余剰電力を活用した社屋サイネージでのSDGsの取組発信などを行っています。

*建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)の「Nearly ZEB」第三者認証

取組み 2 新たな働き方にチャレンジ

固定席を廃止し、全社員が仕事に応じて最適な空間を選択できる新スタイル「ABW(アクティビティ・ベースド・ワーキング)」を実践。デジタル活用でテレワークや在宅勤務を積極的に行うほか、「働き方改革」「業務改革」「若手活躍」などをテーマにしたプロジェクト活動で、社員一人ひとりが「笑顔でつながるわくわくオフィス」の実現にチャレンジしています。

今後の展望

事業とSDGsの同軸化で社会課題を解決

省エネ性能の高い複合機の導入により、アジアへのマングローブ植林をスタート。また、オフィスソリューションで培ったデジタル技術とノウハウをもとに、生産性革新と新しい働き方を支援していきます。

電子ホワイトボードの活用で会議の生産性が向上▶



Message



キーパーソン
支社長 藤原晋治

岐阜支社ではリコーニューベン全体の取組みに加え、LiveOffice「ViCreA」を通じた見学者の受け入れや情報誌「TSUNAGU(ツナグ)」での定期的な情報発信、さらには県内企業・団体と連携しながら、SDGs達成に向けた取組みを進めてまいります。

リコーニューベン株式会社 岐阜支社

〒501-0115
岐阜市鏡島南2丁目13番地3
Tel.050-3534-0020

創業 1959年5月1日

従業員数 147人(男性117人、女性30人)

<https://www.ricoh.co.jp/sales/about>

代表 支社長 藤原晋治

業種 各種商品卸売業



企業・団体 ⑥ 岐阜圏域

「地域包括ケア×SDGs」を掲げ 5つのテーマで持続可能な地域づくり

和光会グループ



これまでの取組み

SDGsを通して地域包括ケアを持続可能なものに

和光会グループは「みんなを笑顔に。」の理念で取り組んできた諸課題とSDGsが重なり合うものと考え、2020年にSDGs方針「地域とともに。Smile 和光会 2030」をリリース。方針は、「医療・介護・福祉事業」、「環境資源対策」、「健康経営」、「人材育成」、「地域貢献」の5テーマで構成され、在宅医療の展開や、地域の健康・介護予防意識を高める催しの実施、岐阜県と連携した介護人材育成、養蜂や再生可能エネルギーの導入などを行っています。また、多彩な媒体による情報発信や、小学生対象のSDGsセミナー開催などの普及啓発活動にも努めています。



多様な職種による「SDGsプロジェクト」を結成し、SDGs方針を策定

取組み
1

オリジナル ブックレットを出版

3 すべての人に
健康と福祉を

11 住み続けられる
まちづくりを

17 パートナーシップで
目標を達成しよう

啓発活動の一つとして、SDGsの基本や個人で今すぐ始められる取組み、和光会グループの活動などを紹介する「SDGsの基本がよく分かるオリジナルブックレット」を出版しました。職員全員にも配布し、職員研修などでもSDGsについて学ぶ時間を設けています。

取組み
2

「SDGsこども ミーティング」の開催

4 質の高い教育を
みんなに

12 つくる責任
つかう責任

16 平和と公正を
すべての人々に

2020年から小学3～6年生を対象に、SDGsの基礎を学ぶセミナーや職員が作った動画クイズなどを通して、楽しみながらSDGsを学ぶイベントを開催。SDGsに取り組む地元の小学生による事例発表の時間も設けており、親子でSDGsについて考える機会になったと好評をいただいている。

今後の展望

医療・介護・福祉で地域の SDGs達成に貢献

今後も医療・介護・福祉の維持・発展に向けた取組みを通じ、SDGs達成に貢献。職員や地域への継続的な啓発活動、地域の企業・団体との連携、地域住民に向けたSDGsイベントなどを計画していきます。

小学生が楽しみながらSDGsを学べる「SDGsこどもミーティング」▶



Message



キーパーソン
理事長 山田 豪

特にコロナ禍では、自らの事業に専念するだけでなく、社会に关心を持ち、価値観を共有することが重要だと思います。医療・福祉分野でもSDGsがさらに周知・推進されることを願い、リーディング会員としての役割をしっかりと果たしていきたいと考えています。

和光会グループ

〒501-0104
岐阜市寺田7丁目98番地1
Tel.058-254-8080

創業 1925年8月1日
従業員数 1,626人(男性404人、女性1,222人)
<https://www.wakokai.or.jp/>

代表 理事長 山田 豪
業種 医療・福祉業



「SDGs未来都市」とは

国の政策の一つであり、中長期を見通した持続可能なまちづくりのため、地方創生に資する、地方自治体によるSDGsの達成に向けた取組みを推進していくことが重要であるとして、2018年から募集が開始されました。SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組みを推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として、内閣府により選定されています。2021年の4年間に、全国124都市、うち県内4都市（岐阜県、岐阜市、高山市、美濃加茂市）が選定されています。

自治体①

岐阜県

【2030年のあるべき姿】

自然と人が創り出す世界に誇る「清流の国ぎふ」

豊かな自然の保全と活用や、「ぎふブランド」の創出、そして多様な人材の活躍促進など、環境、経済、社会の三側面において、SDGsを原動力とした様々な施策を「オール岐阜」で進め、地域の魅力と活力を生み出し、持続可能な「清流の国ぎふ」づくりを目指しています。

2030年度あるべき姿の実現に向けて

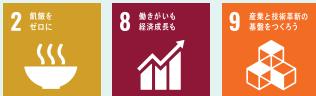
環境



美しい清流とそれを育む豊かな森の保全と活用

- 河川や森林の「保全」と農林畜水産業、観光等様々な分野での「活用」の両立
- 温室効果ガスの削減や気候変動の影響軽減、プラスチックごみの削減
- 自然災害への対策を講じることによる安心・安全な地域づくり

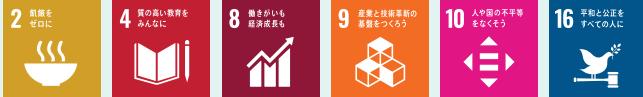
経済



世界に誇る「ぎふブランド」の創造と発信

- 豊かな自然環境に育まれた歴史文化、伝統産業や農林畜水産物を活用した観光誘客の推進
- 各産業分野への未来技術の導入による効果的な産業構造の実現

社会



「清流の国ぎふ」の未来を担う人づくり

- 多様な人材が地域の担い手として活躍し、人口減少化でも活力ある地域社会の構築
- ふるさとに誇りと愛着をもち、地域課題を自分事として考え行動できる人材の育成
- 自然災害への対策を講じることによる安心・安全な地域づくり

自治体 ②

岐阜市

ぎふシビックプライドと Well-beingに満ちたSDGs未来都市

岐阜市の山水の自然と都市の資源を融合したヘルツーリズムをはじめとする社会・環境・経済面の取組みの推進により、市民一人ひとりのシビックプライドを醸成し、Well-being（身体・精神・社会的に良好な状態）を高めることで、誰もが生きがいをもって健幸に暮らせる持続可能なまちを目指します。

SDGsの推進に資する取組み

山水と都市が融合したヘルツーリズムの推進

山水と都市を歩く「都市型クアオルト健康ウォーキング」

金華山や長良川をはじめとする山水の自然や中心市街地などのまちなかの資源を活かした「都市型クアオルト健康ウォーキング」を進めます。また、ウォーキングに歴史資産や温泉などの観光資源を組み合わせた旅行商品の造成を促進し、ヘルツーリズムを推進します。



山水・都市資源の保全と創造「かわまちづくり」と 「リノベーションまちづくり」

ウォーキングのフィールドを磨く取組みとして、長良川周辺の環境・景観を保全し、野外活動の場として活用するなど公民連携によるハード整備・ソフト事業を行う「かわまちづくり」や、市中心部において民間の創意工夫のもと遊休不動産等を活用して新たなコンテンツを生み出す「リノベーションまちづくり」を進めます。



ヘルツーリズムを支える「スマートシティぎふ」

自動運転技術など先進的技術を活用した「スマートシティぎふ」の取組みを進め、ウォーキングコースへのアクセス向上、観光振興等につなげるとともに市民の外出機会を創出します。



社会面の効果

運動不足の解消、
健康寿命の延伸



環境面の効果

環境保全意識
の向上



経済面の効果

市内消費の増加、
中心市街地の活性化



岐阜市企画部 未来創造研究室

〒500-8701 岐阜市司町40番地1

Tel.058-214-2004(直通) Fax.058-264-1719 E-mail:mirai@city.gifu.gifu.jp

SDGsホームページ <https://www.city.gifu.lg.jp/info/seisaku/1006500/1006526/index.html>



自治体 ③

高山市

世界を魅了し続ける 「国際観光都市 飛騨高山」の実現

飛騨高山特有の風土と飛騨人（先人）が生み出し、先人たちが守り、築き上げてきた自然や歴史・伝統が後世に引き継がれるとともに、それらを活かした地域経済の発展が図られ、心豊かな暮らしが営まれている、国内外から選ばれ続ける「国際観光都市 飞騨高山」の実現を目指します。

SDGsの推進に資する取組み

環境



自然がもたらす多様な恵みを活かすとともに、脱炭素社会に貢献するまち

- 脱炭素社会の早期実現
- 100年先の森林づくり
- 山岳資源を活かした地域活性化



経済



地域特性を活かした産業が活性化し、賑わいと魅力にあふれるまち

- 観光まちづくりの推進
- 飛騨高山ブランドの強化
- 地域循環型経済の構築



社会



歴史・伝統が継承され、郷土への誇り・愛着が持てるまち

- 歴史・伝統の保存、継承
- 夢と誇りが持てる社会の構築
- ともに支えあうしくみの構築



高山市企画部 企画課

〒506-8555 高山市花岡町2-18

Tel.0577-35-3131(直通) Fax.0577-35-3174 E-mail:kikaku@city.takayama.lg.jp

SDGsホームページ <https://www.city.takayama.lg.jp/shisei/1005745/1006633/index.html>

自治体 ④

美濃加茂市

新たな価値を生み出す里山リ・デザイン 「ローカルSDGs みのかも」

2030年のゴール「ローカルSDGsみのかも」を目指し、「心」「体」「社会」における「健康のまち」実現に向け、里山ブランドを生かした「里山×STEAM」をベースに、バックキャスト型のアプローチとともに、市内ステークホルダーによるプラットフォームを設立し、新たな価値を生み出すイノベーションの創出とリデザインを行います。

SDGsの推進に資する取組み

環境



「自然資源 × 地域連携」による、里山ブランド=自然と共生するまち

- 環境発信(カーボンニュートラル)からの経済・社会の取組みの定着
- 地域連携による里山保全



経済



「地域資源 × 連携」による、新たな価値や魅力で、地域経済が好循環するまち

- 組織連携による地域資源に根差した産業振興
- 個人や組織が紡ぐ地域資源に根差した経済循環
- 新たな官民の取組みによる地域課題解決



社会



「多文化共生 × 対応力」による、市民の誰もが安心・安全・便利に暮らせるまち

- 時代の要請に応じる個人の対応力の向上
- 多文化共生のための組織対応力の向上

美濃加茂市 産業振興部 商工観光課 兼 SDGs推進室

〒505-8606 美濃加茂市太田町3431-1

Tel.0574-25-2111 Fax.0574-27-3863 E-mail : sdgs@city.minokamo.lg.jp

SDGsホームページ https://www.city.minokamo.gifu.jp/shimin/contents.cfm?base_id=12894&mi_id=0&g1_id=22&g2_id=88#guide





岐阜県のSDGs

～自然と人が創り出す世界に誇る「清流の国ぎふ」を目指して～

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知 清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創 ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます

伝 清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議

【お問い合わせ先】

岐阜県 清流の国推進部 清流の国づくり政策課 SDGs推進室

〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1

●TEL.058-272-8251(直通)

●FAX.058-278-2562

●<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/26370.html>



2022年3月発行